

報道関係各位

2011(平成23)年 10月12日

ふるさと海士、人気の位置情報ゲーム『コロプラ』と提携！ ～海を越え、アイテム求めて離島・海士までござらっしゃい～

海士町の地元企業である株式会社ふるさと海士は、株式会社コロプラ(東京都)と提携し、今話題の位置情報ゲーム(=‘位置ゲー’)『コロプラ』とタイアップしたサービスの提供を10月6日から開始しました。

ふるさと海士の直営店舗「島じゃ常識商店」と「しゃん山」において、天然塩の海士乃塩^{あまのしお}やふくぎ茶、隠岐牛のスジ入り肉味噌などの各種特産品を購入すると、ゲーム用のカード『コロカ』が発行され、購入金額に応じて「お土産アイテム」が手に入るという仕組み。同様に、島の玄関口・菱浦港にあるレストラン「船渡来流亭」^{せんとらるてい}では島でとれたシマメ(スルメイカ)の漬け井や白いかコロッケ(季節限定)などを組み合わせた豪華「コロニー定食」(1000円)、さらに豪華な「コロニー定食スペシャル」(2000円)を新メニューとして登場させ、これらも『コロカ』入手の対象商品としています。

なんとサービス開始20分で早くも最初のユーザーが来店。

たまたま隠岐へ出張中だった兵庫在住の20代女性で、食事に加え商品も多数購入していただきました。続く3連休(8日～)にも多数のユーザーが遠方より来島、来店されましたが、通常のお客様よりも購入金額が非常に高く、店舗側でも驚いています。



(↑)「海士乃塩」各種

(↑)海士の『コロカ』

(↓)「コロニー定食スペシャル」。島の名物てんこ盛り！
来島したコロプラユーザーの方の8割はこれを注文。



『コロプラ』は、携帯電話のGPS機能を使い、ユーザーが動いた距離によってゲーム内通貨を増やしながら自分の街を育てていく『コロニーな生活☆PLUS』というゲームの通称です。提携店舗に実際に来店して買い物をすると、購入額に応じて『コロカ』が発行され、そこに書かれた番号を入力すると「お土産アイテム」が手に入ります。コロプラ社によると、『コロカ』提携店舗には、「旅費をかけてでも訪れるべき、日本の良いものを提供している店舗」、「その土地の良さを伝える店舗」を厳しい審査のうえで厳選。ゲームアイテムはその店に行かなければ入手できないため、来店客を増やし販売促進につなげる試みとして、また、地方に人を呼ぶ観光振興の一環としても注目されており、現在は200万人を越えるユーザーが『コロカ』を求めて全国各地を移動し、新たな消費を生んでいます。 ※提携店舗は10月6日現在で全国118店舗

「しゃん山」店長の青木さんは、「こんなに大きな反響があるとは驚き。ハマる人はハマる面白いゲームだと実感しました。今後の来店動向が楽しみです！」と期待。ふるさと海士では今後、コロプラ関連商品の充実やコロプラを通じた情報発信で、多くのユーザーの皆さんの来島促進・販売促進につなげたい考えです。

《お問合せ窓口》 株式会社 ふるさと海士 【TEL】08514-2-1105(担当:村上)